

第299号 2012年 2月 1日  
弘前大学総務部総務課

**学術講演会・研究発表会・公開講座**

**弘前大学人文学部最終講義のお知らせ**

弘前大学人文学部では、今年度をもって退職される石堂 哲也教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月16日（木）  
16：30～18：30
2. 会 場：弘前大学人文学部 4階 多目的ホール
3. 題 目：「シャーロットヴィルで見たこと、考えたこと」

※なお、当日19：00より弘前大学人文学部 4階 多目的ホールにて歓送会を行いますので、出席ご希望の方はご連絡下さい。

**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部 小野寺 進  
電 話：0172-39-3963（直通）  
E-mail：[susumu@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:susumu@cc.hirosaki-u.ac.jp)



**弘前大学大学院医学研究科最終講義のお知らせ**

弘前大学大学院医学研究科では、今年度をもって退職される医学部附属病院 花田 勝美病院長、病態薬理学講座 元村 成教授、内分泌代謝内科学講座 須田 俊宏教授、神経精神医学講座 兼子 直教授、医学医療情報学講座 羽田 隆吉教授及び脳血管病態学講座 佐藤 敬教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月10日（金）
2. 会 場：弘前大学医学研究科基礎大講堂
  - 花田 勝美 13：05～13：38  
題 目：「「光」に魅せられて20年」
  - 元村 成 13：45～14：18  
題 目：「房室結節、OPLL、そして感謝」
  - 須田 俊宏 14：25～14：58  
題 目：「視床下部一下垂体一副腎系に魅せられて」

○兼子 直 15:05～15:38

題 目：「学問は北から」

○羽田 隆吉 15:45～16:18

題 目：「消化器外科，消化管生理そして医療情報－38年間の弘大生活を振り返って－」

○佐藤 敬 16:25～16:58

題 目：「37年間の研究を振り返って」

**問い合わせ先：** 弘前大学医学研究科学務グループ学務担当  
電 話：0172-39-5204

#### **弘前大学大学院保健学研究科最終講義のお知らせ**

弘前大学大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される医療生命科学領域放射線生命科学分野 西澤一治教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月27日（月） 13:00～14:10
2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科 総合研究棟6階 第24講義室
3. 演 題：「医学教育の難しさと楽しさ －弘前大学との47年－」

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院保健学研究科学事委員会  
中村 敏也  
(内線：5969)

弘前大学保健学研究科学務グループ  
(内線：5913)

#### **弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ**

弘前大学大学院理工学研究科（物質創成化学コース）では、今年度をもって退職される長岐 正彦教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月20日（月） 15:00～16:00
2. 会 場：弘前大学理工学部 第11講義室（2号館2階）
3. 題 目：私が追い求めたイソプレノイド分子たち

※なお、当日17:30より大学会館「スクーラム」にて歓送会を行いますので、出席ご希望の方はご連絡下さい。

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科（物質創成化学コース）糠塚 いそし  
電 話：0172-39-3573

## 弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ

弘前大学農学生命科学部では、今年度をもって退職される片方 陽太郎教授、鮫島 正純教授、及び石田 幸子教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月17日（金）
2. 会 場：弘前大学農学生命科学部 402講義室

○片方 陽太郎 14:00～15:00

題 目：「興味から挑戦へ」

○鮫島 正純 15:00～16:00

題 目：「楽しい”粘菌”生活」

○石田 幸子 16:00～17:00

題 目：「来し方を振り返って」



※なお、当日18:30より大学会館「スクーラム」にてご退官記念懇親会を行いますので、出席ご希望の方はご連絡下さい。

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部 総務担当  
電 話：0172-39-2747

## 弘前大学大学院地域社会研究科最終講義のお知らせ

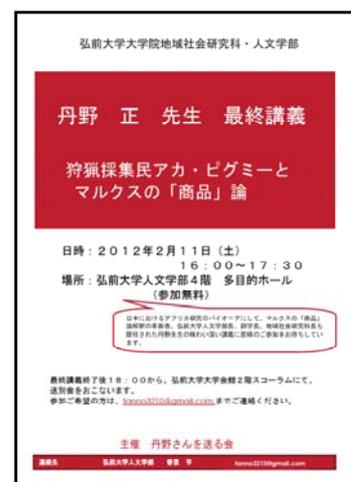
弘前大学大学院地域社会研究科では、今年度をもって退職される丹野 正教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月11日（土）  
16:00～17:30
2. 会 場：弘前大学人文学部4階 多目的ホール
3. 題 目：狩猟採集民アカ・ピグミーとマルクスの「商品」論

※最終講義終了後18:00から、弘前大学大学会館2階スクーラムにて、送別会をおこないます。

参加ご希望の方は、[tanno3210@gmail.com](mailto:tanno3210@gmail.com)までご連絡ください。

問い合わせ先： 弘前大学人文学部 曾我 亨  
E-mail：[tanno3210@gmail.com](mailto:tanno3210@gmail.com)



**弘前大学大学院理工学研究科 博士後期課程修了学生の博士論文公聴会のお知らせ**

大学院理工学研究科博士後期課程修了学生の博士論文公聴会を下記要領で開催いたしますので、ご参集願います。

1. 日 時：2012年 2月16日（木） 10:30～11:30

2. 場 所：弘前大学理工学部1号館4階第7番講義室

3. 発表者：安全システム工学専攻3年 09GS801 石田 努

4. 博士論文題目：GF(p)上における乗法的逆元の計算高速化に関する研究  
(Speeding up on Computing Multiplicative Inversion over GF(p))

5. 博士論文概要：公開鍵暗号系では、暗号鍵の生成、暗号化、復号化の過程で、有限体GF(p)上での計算が必要である。さらに、暗号強度を高めるためには鍵長を大きくすることが必要になり、暗号処理を行う効率的な演算が求められる。有限体上の演算のなかでも特に除算は、まず法pのもとで逆元を求め、その値を乗算することで計算される。逆元を求める計算は四則演算のなかで最も演算コストが高くなる。本論文は、剰余体GF(p)における乗法についての逆元を高速に計算するアルゴリズムおよび高速化手法を提案し、その有効性を示すものである。この高速化手法は、組み込みプロセッサのような非力な計算環境でも、効率的かつ高速に逆元を計算することが可能である。また提案アルゴリズムおよび高速化手法は鍵長のサイズに依存しないため、将来的な鍵長の変化に対しても適応性を持つ。

**問い合わせ先：** 弘前大学理工学研究科 吉岡  
E-mail: [slyoshi@eit.hirosaki-u.ac.jp](mailto:slyoshi@eit.hirosaki-u.ac.jp)

1. 日 時：2012年 2月17日（金） 16:10～17:00

2. 場 所：弘前大学理工学部1号館2階大会議室（257号室）

3. 発表者氏名：安全システム工学専攻 平塚 晋也

4. 学位論文名「地震活動から推定される地殻応力場の研究」

※学位論文発表に30分程度、質疑応答に20分程度を予定しています。

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科 佐藤 魂夫  
電 話：0172-39-3609  
E-mail: [tamao@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:tamao@cc.hirosaki-u.ac.jp)

1. 日 時：2012年 2月20日（月） 11:00～12:00

2. 会 場：弘前大学理工学部1号館4階 第8講義室

3. 学位申請者：小林 誠也

4. 論文題目：微小液滴を用いるマイクロ化学分析システムの開発  
(Development of micro chemical analysis system with droplets)

**問い合わせ先：** 弘前大学理工学研究科 牧野 英司  
電 話：0172-39-3685  
E-mail: [makino@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:makino@cc.hirosaki-u.ac.jp)

1. 日 時：2012年 2月22日（水） 11:00～12:00
2. 場 所：弘前大学大学院理工学研究科1号館2番講義室（2階）
3. 学位申請者：後藤 勇貴
4. 論文題目：Preparation and Applications of Fluorinated Oligomers/Silica Nanocomposites Possessing Aromatic Segments  
（芳香族セグメントを有する含フッ素オリゴマー/シリカナノコンポジットの調製と応用）

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫  
電 話：0172-39-3578  
E-mail：[hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp)

**国際交流科目 日本語基礎演習・日本語初級演習合同発表会のお知らせ（再掲）**

1. 日 時：2012年 2月 2日（木） 10:20～11:50
2. 会 場：弘前大学総合教育棟2会大会議室  
（弘前大学国際交流センター隣）

3. 内 容：

- 日本語をゼロまたは入門期から学んだ学生が、自分の国や町について、プレゼンテーションソフトを使って発表します。
- 画面を映写して全員が一斉に見るのではなく、学生がそれぞれのブースでパソコンを使ってプレゼンテーションをします。  
個々の学生との会話をお楽しみください。  
（日本語でなくても結構です）



- 全員参加のため、午前中の開催とせざるを得ません。ご理解お願い致します。
- なお、同様の内容のものを、有志の学生の協力を得て、2月4日（土）に「世界のお話し」として中央公民館でも実施します。こちらも是非おいでください。

<http://www.hi-it.net/~chuko/>

※発表予定者の出身地：タイ2名、バングラデシュ2名、インドネシア1名、カナダ1名、アメリカ1名、ドイツ2名、中国2名、韓国1名、フランス1名 計14名・9ヶ国

4. 対 象：学生、教職員

**問い合わせ先：** 弘前大学国際交流センター 小山 宣子  
電 話：（内線3983）

弘前大学大学院保健学研究科生体応答科学研究センター（再掲）  
市民講演会『放射線の基礎知識』開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科生体応答科学研究センターでは、『放射線の基礎知識』をテーマに市民講演会を開催いたします。

本講演会は、放射線に関する用語や定義、環境中における放射性物質の動き、放射線の人体への影響について市民の皆様にわかりやすく説明するとともに、東京電力福島第一原子力発電所事故における弘前大学の取り組みについても紹介いたします。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月 3日（金） 18：00～19：30
2. 場 所：弘前文化センター 中会議室（弘前市白銀町19-4）
3. 講 師：弘前大学被ばく医療総合研究所 床次 眞司 教授
4. 演 題：「放射線の基礎知識」
5. 定 員：100名程度
6. 参加費：無 料
7. 対 象：一般の方、学生、教職員

※申込みは不要です。

参加を希望される方は当日直接会場にお越し下さい。

7. 主 催：保健学研究科生体応答科学研究センター

問い合わせ先： 弘前大学保健学研究科総務グループ  
電 話：0172-39-5905



平成23年度 弘前大学人文学部弘前城築城400年プロジェクト  
弘前城築城400年記念シンポジウム「弘前城築城400年と地域の未来」（再掲）

弘前大学人文学部では、「築城400年を契機とする弘前市の歴史・文化・経済の振興プロジェクト」を立ち上げ、弘前市が将来にわたって持続的に発展していくためには何をなすべきか、歴史・文化・経済の側面から調査研究し、その成果を市民に対して発表し、地域活性化を推進しようとして取り組んでいるところです。

その取り組みの一環として、弘前城築城400年記念シンポジウムを開催いたす運びとなりました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月 4日（土） 14：00～16：30
2. 会 場：弘前大学附属図書館3階 ラーニングスペース

3. 内 容 :

第 1 部

基調講演 1 「記憶を記録に…終わりが始まり」

弘前市商工観光部観光局

弘前城築城 400 年祭推進室 室長 宮川 慎一郎 氏

基調講演 2 「四代藩主津軽信政の学問について」

弘前大学人文学部 教授 木村 純二 氏

第 2 部 トークセッション

4. 参加料 : 無 料



※事前申込不要。参加を希望される方は当日会場にお越しください。

5. 主 催 : 国立大学法人弘前大学 人文学部弘前城築城 400 年プロジェクト

**問い合わせ先 :** 弘前大学人文学部グローバル経営研究室 教授 森 樹男  
 電 話 : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 2 9 5  
 E-mail : [mori@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:mori@cc.hirosaki-u.ac.jp)

**学位論文審査公開審査会の開催について (大学院地域社会研究科) (再掲)**

このたび弘前大学大学院地域社会研究科では、「学位論文審査の公開審査会」を下記により開催いたします。

本研究科における学生の研究成果は、関係するすべての方に広く公開しておりますので、多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時 : 2012年 2月 4日 (土) 9:00~14:30

2. 場 所 : 弘前大学総合教育棟1階 101講義室

| 時 間                 | 氏 名     | 学位論文名  | 主 査    | 副 査            |
|---------------------|---------|--|--------|----------------|
| 9:00                | —       | 研究科長挨拶   | —      | —              |
| 9:05<br>~<br>9:55   | 白石 睦弥   | 災害と地域権力<br>—北日本の事例を中心に—  | 長谷川 成一 | 丹野 正<br>四宮 俊之  |
| 10:00<br>~<br>10:50 | 工藤 規会   | 医療通訳の現状と課題に関する研究<br>—地方都市における医療通訳の必要性と認定制度の整備に関する提言—                 | 安藤 房治  | 佐藤 三三<br>佐藤 和之 |
| 10:55<br>~<br>11:45 | 玉熊 和子   | 高等学校における「親性準備教育」の<br>在り方に関する研究 —キャリア教育と<br>としての「親性準備教育」実施モデルの<br>提案— | 佐藤 三三  | 北原 啓司<br>安藤 房治 |
| 11:45<br>~<br>12:45 | 【 休 憩 】 |  |        |                |

|                     |        |   |       |                |
|---------------------|--------|---|-------|----------------|
| 12:45<br>～<br>13:35 | 福岡 裕美子 | 高齢者の健康寿命の延長に関する研究－地域で暮らす高齢者が主体となった介護予防活動を推進する方策の提案－ | 佐藤 三三 | 北原 啓司<br>安藤 房治 |
| 13:40<br>～<br>14:30 | 猿渡 智衛  | 文部科学省による放課後子ども教室事業のあり方に関する研究－「子どもの社会教育の中核」としての視点から－ | 佐藤 三三 | 北原 啓司<br>丹野 正  |

※各々の学位論文発表に30分程度、質疑応答に20分程度を予定しています。

**問い合わせ先：** 弘前大学学務部教務課教務企画グループ  
 電話：0172-39-3960  
 E-mail：[jm3960@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3960@cc.hirosaki-u.ac.jp)

**ひろさき産学官連携フォーラム 平成23年度成果報告会のお知らせ（再掲）**

『ひろさき産学官連携フォーラム』は、弘前地域における産学官の交流・連携を促進し、新商品・新産業の創出により地域産業の発展を図ることを目的としています。

弘前市商工労政課と弘前大学地域共同研究センターが共同で事務局を運営し、企業活動や研究活動の参考となるような講演会・セミナーを定期的を開催し、会員の知見、技術の向上と会員相互のネットワークの構築を図り、調査研究開発を促しています。

この度、ひろさき産学官連携フォーラムでは、今年度の事業及び各研究会の活動を広く地域に情報発信することを目的に、平成23年度成果報告会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月 9日（木） 15:00～
2. 会 場：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 3階「アメジストの間」  
（青森県弘前市大町1-1-2）
3. 内 容：
  - 15:00～ <挨拶> 会 長：榎引 利貞
  - 15:05～16:30 <基調報告>
    - ①全体報告 弘前大学 産学官連携コーディネーター 上平 好弘
    - ②食関連 「食産業マネージャーの活動／農産加工品ビジネス講座について」  
弘前市食産業マネージャー 加藤 哲也  
（(財)21あおもり産業総合支援センター コーディネーター）
    - ③ものづくり関連 「ものづくり経営改善塾について」  
（株）YANA I 総合研究所 代表 箭内 武  
（三八地域ものづくりコーディネーター）
  - 16:40～17:30 <研究会活動報告>
    - ①新医療福祉システム研究会
    - ②プロテオグリカン応用開発研究会

③食品生理機能研究会

④カーボンオフセット農業研究会

⑤微細加工・計測研究会

17:40～19:00 <交流会>

会 場：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 12階「スカイバンケット」  
(青森県弘前市大町1-1-2)

会 費：3,000円は、当日会場にて申し受けます。

※講演会のみ参加は無料となっております。

4. 対 象：一般の方、学生、教職員

5. 詳 細：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/sinchaku/23/seika23/seika23.pdf>

※上記アドレスより申込用紙をダウンロードの上、2月3日（金）までにお申し込み下さい。

**問い合わせ先：** ひろさき産学官連携フォーラム事務局  
弘前市商工労政課仕事おこし・雇用支援室（担当：今）  
電 話：0172-32-8106  
F A X：0172-35-1105  
E-mail：[tak2-kon@city.hirosaki.lg.jp](mailto:tak2-kon@city.hirosaki.lg.jp)

弘前大学地域共同研究センター（担当：神山）  
電 話：0172-39-3990  
F A X：0172-36-2105  
E-mail：[hiro-cjr@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:hiro-cjr@cc.hirosaki-u.ac.jp)

#### 平成23年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会の開催について（再掲）

平成23年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

当センターでは、県内外の公立小・中学校並びに大学に勤務されている8名の先生方に当センター研究員として教育実践研究を委嘱し、昨年6月から今年1月まで、合計5回の研究員会を開催し、互いの研究の進捗状況を報告し、その内容について検討し合うと同時に、センター専任教員並びに学部教員から指導・助言を受けながら研究を進めていただきました。8名の研究員の研究分野の内訳は、教科研究6件（国語1、社会科2、保健体育1、英語2）、キャリア教育に関する研究1件、地域の教育史に関する研究1件となっております。

つきましては、ぜひ多数の皆様にご出席いただき、幅広い観点から御指導・御助言を賜りますようお願い申し上げます。

1. 日 時：2012年 2月11日（土） 13:00～16:35（予定）

2. 会 場：弘前大学教育学部1階 CALL教室

3. 対 象：一般の方、学生、教職員

**問い合わせ先：** 弘前大学教育学部附属教育実践総合センター事務室  
電 話：0172-39-3488（吉崎）

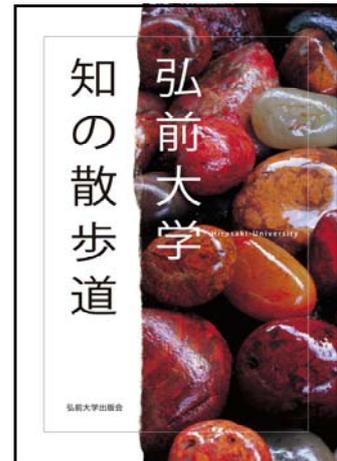
## 学 内 掲 示 板

### 弘前大学出版会から新刊のご案内

「弘前大学一知の散歩道」を刊行しました。

詳細は、下記URLをご参照ください。

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/hupress/>



### 男女共同参画推進室からのお知らせ

#### <第7回女性研究者フォーラム>

弘前大学男女共同参画推進室は下記の要領で第7回女性研究者フォーラムを開催いたします。女性研究者フォーラムは、女性研究者をはじめとするあらゆる弘前大学関係者が情報交換の輪を広げていくための場です。性別や立場をこえて、世代間交流、研究活性化、キャリアモデルの提示をすすめていきます。参加費は無料、事前の申し込みは不要です。学生から教員まで、立場を超えた情報交換の輪を作りましょう！

第7回女性研究者フォーラムは、教育学部 家政教育講座 安川 あけみ准教授を話題提供者としてお迎えいたします。多くの方々の参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年 2月15日（水） 14：30～15：30
2. 場 所：大学会館2F スコーラム
3. 話題提供者：弘前大学教育学部 家政教育講座 准教授 安川 あけみ
4. 話 題：「近頃、女性のスカートを踏んでいるのは味方？」
5. 参加費：無 料
6. 対 象：弘前大学関係者
7. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室
8. 共 催：弘前大学教育・学生委員会  
(このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます)

#### 【話題の概要】

既婚で子どもをもつ女性が仕事を続ける時、障害となるのは何でしょうか。かつては夫や夫の家族、職場の上司や男性陣、世間一般という、いわば利害関係が対立する立場の人たちでした。時代は流れ、社会制度が整いつつあり、だんだん回りの男性や世間が理解を示してきた現在でも、フルタイムで働く母親は大変です。今、女性が働くのに障害になっていることを考えたとき、それは、かつては協力してくれていた女性の同僚であったり、実の親であったり、本来一番の味方であるべき人達かもしれません。

(予告) 第8回 女性研究者フォーラム

1. 日 時：2012年 3月14日(水) 14:30～15:30
2. 場 所：大学会館2F スコーラム
3. 話題提供者：弘前大学教育学部 家政教育講座 教授 日景 弥生

※話題などの詳細につきましては次号にてご連絡させていただきます。第8回が平成23年度最後の開催となります。ふるってご参加ください。

問い合わせ先：弘前大学男女共同参画推進室 鶴井 香織  
電 話：0172-39-3885  
E-mail：[equality@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@cc.hirosaki-u.ac.jp)  
URL：<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/tsuga-ru/forum/>

**<研究力を強めるセミナー>**

**国際学会なんてこわくない!!-初級編-**

**ポスター発表の基本からバンケットでの交流まで**

|                            |                         |                              |                                 |
|----------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| <b>言語はハードだ！<br/>と言うけれど</b> | <b>英語で発表<br/>なんだか億劫</b> | <b>共同研究のきっかけ<br/>をつくりたい！</b> | <b>交流を深めたいけど、<br/>表現を思いつかない</b> |
|----------------------------|-------------------------|------------------------------|---------------------------------|

<研究力を強めるセミナー>

国際学会なんてこわくない!!-初級編-ポスター発表の基本からバンケットでの交流まで

弘前大学男女共同参画推進室では、下記の要領で国際学会対策セミナーを開催いたします。「何度経験しても英語での発表が億劫」、「せっかく参加したのに日本人研究者とばかり交流してしまっただ」、という方も少なくないのではないのでしょうか？

本セミナーは、国際学会未経験または、参加したことはあるけれど自信の無いという方が対象です。気軽に国際学会に参加し、プレゼン本番を無事乗り切り、憧れの研究者とのディスカッションを楽しめるよう、一緒に頑張りましょう。定員が15名に達し次第受付を終了させていただきます。お早目にお申し込みください。

1. 日 時：2012年 2月23日(木) 13:00～15:00
2. 場 所：弘前大学附属図書館 本館3F ラーニング・スクエア・スペース
3. 講 師：エープラス イングリッシュスクール 講師 ミッシェル アーネンセン 氏
4. 内 容：ポスター発表の基本、自己紹介や意見交換で使える英語のミニレッスン、自由質問
5. 対 象：女性教員、ポスドク(男女)、大学院生(男女)、(応相談：学部生(男女))  
(定員に限りがございます。今回は男性教員の方にはご遠慮頂きますことをご了承ください)
6. 定 員：15名(先着順)

7. 申込先：弘前大学男女共同参画推進室  
電話：0172-39-3888  
(氏名・ご所属・ご連絡先を伺います)

8. 主催：弘前大学男女共同参画推進室

※ミッシェル先生に教えて頂きたい内容や尋ねたい質問を大募集します！また、自分のプレゼンをチェックして欲しいという方もご連絡ください。当日、イベント内で指導を受けることもできます。以上を2/17(金)までに、メールの件名を「ミッシェル先生への質問」とし、E-Mail：[equality@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@cc.hirosaki-u.ac.jp)までご連絡ください。ミッシェル先生はアメリカ人の父と鶴田町出身の母を持つニューヨーク育ち。日本語もご堪能ですので日本語での質問もちろんOKです。イベントでは細かい内容まで気軽に尋ねることができます。

**問い合わせ先：** 弘前大学男女共同参画推進室  
電話：0172-39-3888  
E-Mail：[equality@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:equality@cc.hirosaki-u.ac.jp)

#### **弘前大学出版会から出版のための企画募集**

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

**問い合わせ先：** 弘前大学出版会（附属図書館内）  
電話：0172-39-3168  
FAX：0172-39-3171  
E-mail：[hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp)

#### **国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について**

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

[http://www.janu.jp/active/7janu\\_quarterly\\_report.html](http://www.janu.jp/active/7janu_quarterly_report.html)

最新号の第22号において、本学の「グラスハープ・アンサンブル」の記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。  
◎担当：総務部総務課広報・支援グループ  
E-mail：[jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp)、Fax:37-6594、内線：3012